

授業科目

病理学II

担当教員名 池上 喜久夫	対象学年	2	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

授業の概要

疾患における、臓器、組織、細胞それぞれの変化を理解する。

授業の目的

臓器特有の病理学的特徴について理解する。

学習目標

1. 各臓器における、疾病状態を説明できる。
2. 疾病に陥った組織・細胞の変化を正常と対比しながら、説明できる。
3. 病態や組織像から疾患を推定することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	循環器	講義	池上 喜久夫
2	呼吸器	講義	池上 喜久夫
3	呼吸器	講義	池上 喜久夫
4	消化器系	講義	池上 喜久夫
5	消化器系	講義	池上 喜久夫
6	消化器	講義	池上 喜久夫
7	内分泌	講義	池上 喜久夫
8	造血器	講義	池上 喜久夫
9	泌尿器	講義	池上 喜久夫、追手 魏
10	泌尿器	講義	池上 喜久夫、追手 魏
11	運動器	講義	池上 喜久夫
12	生殖器	講義	池上 喜久夫
13	皮膚	講義	池上 喜久夫
14	小児腫瘍	講義	池上 喜久夫
15	脳・神経系	講義	池上 喜久夫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	シンプル病理学	笹岡公伸、岡田保典、安井弥	南江堂	2015年	2,900円+税	
参考書	病理学/病理検査学	松原修、鴨志田伸吾、大戸光章 他	医歯薬出版	2016年	5,200円+税	
その他の資料						

評価方法

- ・小テスト 30% (講義内に3回行う)
- ・定期試験 70%

履修上の留意点

講義は、教科書を中心に実施します。

オフィスアワー・連絡先

池上喜久夫 : ikegami@nuhw.ac.jp